

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【公開番号】特開2005-990(P2005-990A)

【公開日】平成17年1月6日(2005.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2005-001

【出願番号】特願2003-405169(P2003-405169)

【国際特許分類】

B 2 1 C 23/14 (2006.01)

B 2 1 C 23/00 (2006.01)

B 2 1 C 23/01 (2006.01)

B 2 1 C 25/02 (2006.01)

【F I】

B 2 1 C 23/14

B 2 1 C 23/00 A

B 2 1 C 23/01 B

B 2 1 C 25/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月24日(2006.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンテナー内に装填された材料をプッシャーで押し込み、ダイスで変形させる前方押し出し法において、コンテナーあるいはダイスの一方を回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながらプッシャーにより押し出し加工を行うねじり前方押し出し法。

【請求項2】

底部を有するコンテナー内に装填された材料を先端が、中空の溝を有するダイス、となっている中空のプッシャーで押し込み、ダイス溝から材料を押し込み方向と逆方向へ押し出す後方押し出し法において、コンテナーを押し出し軸方向に移動しないように固定し、さらに中空プッシャーあるいはコンテナーのいずれかを回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながら中空プッシャーにより押し出し加工を行うねじり後方押し出し法。

【請求項3】

コンテナー内に装填された材料をプッシャーで圧力P1で押し込み、コンテナー内面と同形状で同横断面積の溝を有するダイスを通過させる前方押し出し法において、ダイスの出側からも材料の進行を妨げない程度の背圧P2をかけるとともに、コンテナーあるいはダイスの一方を回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながらねじり両押し出し加工を行う方法。

【請求項4】

コンテナー内に装填された材料をプッシャーで押し込み、ダイス溝入り口部にR加工を施したダイスで変形させる前方押し出し法において、コンテナーあるいはダイスの一方を回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながらプッシャーにより押し出し加工を行うねじり前方押し出し法。

【請求項 5】

底部を有するコンテナー内に装填された材料を先端が、材料に最初に接触する部分にR部を付けた中空溝形状をしたダイス、となっている中空のプッシャーで押し込み、ダイス溝から材料を押し込み方向と逆方向へ押し出す後方押し出し法において、コンテナーを押し出し軸方向に移動しないように固定し、さらに中空プッシャーあるいはコンテナーのいずれかを回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながら中空プッシャーにより押し出し加工を行うねじり後方押し出し法。

【請求項 6】

コンテナー内に装填された材料をプッシャーで押し込み、ダイスで変形させる前方押し出し法において、ダイス内面溝形状が軸対称でないことを特徴とする、コンテナーあるいはダイスの一方を回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながらプッシャーにより押し出し加工を行うねじり前方押し出し法。

【請求項 7】

コンテナー内に装填された材料をプッシャーで押し込み、ダイスで変形させる前方押し出し法において、ダイス内面溝形状が軸対称であり、その中心軸がコンテナーの中心軸と平行であるが一致しないようにずらしてあることを特徴とする、コンテナーあるいはダイスの一方を回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながらプッシャーにより押し出し加工を行うねじり前方押し出し法。

【請求項 8】

底部を有するコンテナー内に装填された材料を先端が、中空の溝を有するダイス、となっている中空のプッシャーで押し込み、ダイス溝から材料を押し込み方向と逆方向へ押し出す後方押し出し法において、ダイス内面溝形状が軸対称であり、その中心軸がコンテナーの中心軸と平行であるが一致しないようにずらしてあることを特徴とする、コンテナーを押し出し軸方向に移動しないように固定し、さらに中空プッシャーあるいはコンテナーのいずれかを回転しないように回転方向に固定し、他方を押し出し軸の周りに回転させながら中空プッシャーにより押し出し加工を行うねじり後方押し出し法。

【請求項 9】

中空のコンテナーとコンテナー内の材料を押し込むプッシャーと中空のダイスがほぼ一線に配置した装置列であって、コンテナとダイスの一方を他方に対して、押し込み軸上で相対的に回転させることを特徴とする前方押し出し装置。

【請求項 10】

底部を有するコンテナーと、コンテナー内に装填された材料を押し込むプッシャーと、プッシャー先端部に固定されたダイスとからなり、コンテナとダイスの一方を他方に対して、押し込み軸上で相対的に回転させることを特徴とする後方押し出し装置。